

別紙1 研修科目（時間）及び項目

区分	科目番号・科目名	項目番号・項目名
<p>講義及び演習</p> <p>※補講の受入れ等を含め、定員の40名を超えて実施できない。</p>	<p>(1) 職務の理解 (6時間)</p> <p>※必要に応じて、施設見学等の実習を活用することも可能。</p>	<p>①多様なサービスの理解</p> <p>②介護職の仕事内容や働く現場の理解</p>
	<p>(2) 介護における尊厳の保持・自立支援 (9時間)</p> <p>※この科目9時間のうち、③人権啓発に係る基礎知識については通学学習による講義を2時間実施すること。</p>	<p>①人権と尊厳を支える介護</p> <p>②自立に向けた介護</p> <p>③人権啓発に係る基礎知識(2時間)</p>
	<p>(3) 介護の基本 (6時間)</p>	<p>①介護職の役割、専門性と多職種との連携</p> <p>②介護職の職業倫理</p> <p>③介護における安全の確保とリスクマネジメント</p> <p>④介護職の安全</p>
	<p>(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携 (9時間)</p>	<p>①介護保険制度</p> <p>②医療との連携とリハビリテーション</p> <p>③障がい者総合支援制度およびその他制度</p>
	<p>(5) 介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)</p>	<p>①介護におけるコミュニケーション</p> <p>②介護におけるチームのコミュニケーション</p>
	<p>(6) 老化の理解 (6時間)</p>	<p>①老化に伴うこころとからだの変化と日常</p> <p>②高齢者と健康</p>
	<p>(7) 認知症の理解 (6時間)</p>	<p>①認知症を取り巻く状況</p> <p>②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理</p> <p>③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活</p> <p>④家族への支援</p>
	<p>(8) 障がいの理解 (3時間)</p>	<p>①障がいの基礎的理解</p> <p>②障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識</p> <p>③家族の心理、かかわり支援の理解</p>
	<p>(9) こころとからだのしくみと生活支援技術 (75時間)</p> <p>※介護に必要な基礎知識の確認及び生活支援技術の習得状況の確認を行うこと。</p>	<p>ア 基本知識の学習 (10～13時間)</p> <p>①介護の基本的な考え方</p> <p>②介護に関するこころのしくみの基礎的理解</p> <p>③介護に関するからだのしくみの基礎的理解</p> <p>イ 生活支援技術の講義・演習 (50～55時間)</p> <p>④生活と家事</p> <p>⑤快適な居住環境整備と介護</p>

	<p>※「⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護」では、高齢者に関する内容に特化せず、視覚障がい者や肢体不自由者等の障がい特性を踏まえた内容も併せて教授すること。また、技術演習においても同様に扱うよう留意すること。</p>	<p>⑥整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <p>⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <p>⑧食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <p>⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <p>⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <p>⑪睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <p>⑫死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護</p> <p>ウ 生活支援技術演習（10～12時間）</p> <p>⑬介護過程の基礎的理解</p> <p>⑭総合生活支援技術演習</p>
	<p>(10) 振り返り（4時間）</p> <p>※必要に応じて、施設見学等の実習を活用することも可能。</p>	<p>①振り返り</p> <p>②就業への備えと研修修了後における実例</p>
<p>計 130 時間</p>		
<p>修了評価（1時間以上）</p> <p>※全科目修了後に筆記試験による修了評価を実施すること。</p>		

(別添 2 - 6)

実技演習使用備品一覧表

	メーカー名、商品名、品番等	台数	購入・レンタル・その他の別	合計数
①ベッド	(株)シーホネンス ケプロコア K-202N	1	購入・ <u>レンタル</u> ・その他 ()	3
	(株)シーホネンス ケプロコア 820R	2	購入・ <u>レンタル</u> ・その他 ()	
			購入・レンタル・その他 ()	
②車いす	カワムラ軽量介助型車いす KJ16-38B	1	購入・ <u>レンタル</u> ・その他 ()	3
	カワムラ介助型車いす FA16-40SB	1	購入・ <u>レンタル</u> ・その他 ()	
	松永製作所 自走型 ECO-201B	1	購入・ <u>レンタル</u> ・その他 ()	
③ポータブルトイレ等	ポータブルトイレ<座楽>背もたれ型 SP	1	<u>購入</u> ・ <u>レンタル</u> ・その他 ()	4
	トイレ	3	購入・レンタル・その他 (デイサービスセンター内のトイレ使用)	
			購入・レンタル・その他 ()	
④簡易浴槽等	浴槽	3	購入・レンタル・ <u>その他</u> (デイサービスセンター内の浴槽使用)	3
			購入・レンタル・その他 ()	
			購入・レンタル・その他 ()	
⑤その他の消耗備品等			<u>済</u> 未	

※①～④の備品については、概ね受講者 5～6 名に 1 台準備することが望ましいが、最大 8 名に 1 台の割合で準備すること。

※⑤については、演習使用物品等一覧（別紙 5）を参考とし、演習に必要な消耗品等を確実に事前準備する体制を整えること。体制が整っている場合は、⑤の欄の「済」に○をつけること。

演習使用備品 一覧表

1	机	3	従来備品
2	椅子	20	従来備品
3	ホワイトボード	1	従来備品
4	スクリーン	1	従来備品
5	プロジェクター	1	従来備品
6	パソコン	3	従来備品
7	ベッドマット	3	従来備品
8	毛布(かけ布団)	3	購入
9	交換用シーツ一式	3組	購入
10	防水シーツ	3	購入
11	まくら	3	従来備品
12	枕カバー	3	購入
13	介助バー	3	レンタル
14	ビーズマット	3	レンタル
15	男性用尿器	3	購入
16	女性用尿器	3	購入
17	挿入便器	3	購入
18	紙オムツ	10枚	購入
19	パッド	20	購入
20	ゴム手袋	3箱	購入
21	バスタオル	3	購入
22	ウェットティッシュ	3箱	購入
23	陰部洗浄用ボトル	3	購入
24	清拭用バケツ上・下	3組	購入
25	汚物用ボックス	3	購入
26	ハンドタオル	10	購入
27	フェイスタオル	10	購入
28	パジャマ	3	購入
29	寝まき	3	購入
30	脱衣かご	3	購入
31	洗面器	3	購入
32	歯ブラシ	6	購入
33	口腔ケアブラシ	3箱	購入
34	コップ	6	購入
35	ガーグルベース	3	購入
36	吸飲み	3	購入
37	綿棒	3箱	購入
38	50%エタノール	3本	購入
39	ヘアブラシ	3	購入
40	ガーゼ	3箱	購入
41	ドライシャンプー	3本	購入
42	ベビーオイル	3	購入
43	洗髪器	3	購入
44	食器	3組	購入
45	自助具(箸・スプーン・フォーク)	3組	購入
46	トロミ剤	3箱	購入
47	エプロン	3	購入
	介助用ベルト	2	レンタル
	スライドボード	2	レンタル
	スライドシート	2	購入
	歩行器	1	レンタル
	杖	2	レンタル
	杖(4点杖)	2	レンタル
	アイマスク	20	購入